

第130回認定再生医療等委員会 議事概要

＜開催日時＞ 2024年11月21日(木)18:00～20:00

＜開催場所＞ Zoom オンライン会議

＜委員出欠＞

	氏名	性別	構成要件	出欠	当特定非営利活動法人との利害関係
委員長	久保田 潤一郎	男	医学・再生医療分野の専門家	○	有
委員	杉野 宏子	女	医学・医療分野の専門家	○	無
委員	松田 秀則	男	医学・再生医療分野の専門家	○	無
委員	大城 貴史	男	医学・医療分野の専門家	○	無
委員	畑 克海	男	法律・生命倫理分野の専門家	×	無
委員	佐藤 香代	女	法律・生命倫理分野の専門家	○	無
委員	稲田 龍介	男	一般の立場の者	○	有
委員	佐伯 鞠耶	女	一般の立場の者	×	無

【技術専門員】(評価書)

美容・形成外科分野:大城 貴史(当委員会委員)

整形外科分野: 小林 洋平 (外部委嘱)

【成立要件】

久保田 潤一郎 委員長より、再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則第六十四条及び当委員会の標準業務規程第5条に定める要件を満たしており、当該認定再生医療等委員会は成立することの確認と報告があった。

＜審議事項＞

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた、老化した皮膚(しみ、しわ、たるみ)の再生療法
書類受領日	2024/11/12
審議内容	再生医療等提供状況定期報告書(別紙様式第3)及び添付書類一式を審査した。委員長から各委員へ意見を求めた。治療経過の詳細が不明である為、確認、修正が必要という意見が出され、継続審査となった。
審議の結果	継続審査

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた筋・腱・靱帯等の軟部組織再生治療
書類受領日	2024/11/12
審議内容	再生医療等提供状況定期報告書(別紙様式第3)及び添付書類一式を審査した。委員長から各委員へ意見を求めた。誤字の訂正、治療経過の詳細が不明、科学的妥当性の評価について確認、修正が必要という意見が出され、継続審査となった。
審議の結果	継続審査

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(PRP)を用いたしみ、しわ、たるみ等の老化した皮膚の再生治療
書類受領日	2024/11/12
審議内容	再生医療等提供状況定期報告書(別紙様式第3)及び添付書類一式審査した。委員長から各委員へ意見を求め、それに対して各委員から問題なしとの回答があり、全員一致で本提供計画の提供の継続を承認した。
審議の結果	本計画の提供の継続を承認し、適とする。

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	多血小板血漿(PRP)を用いた美容療法
書類受領日	2024/11/18
審議内容	再生医療等提供状況定期報告書(別紙様式第3)及び添付書類一式を審査した。委員長から各委員へ意見を求めた。治療経過の詳細が不明、利益相反管理の状況の記載方法について確認、修正が必要という意見が出され、継続審査となった。
審議の結果	継続審査

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた、老化した皮膚(しみ、しわ、たるみ)の若返り治療
書類受領日	2024/11/18
審議内容	再生医療等提供状況定期報告書(別紙様式第3)及び添付書類一式を審査した。委員長から各委員へ意見を求めた。安全性についての評価に「Mycells®22キット」(採血量22ml)を用いてPRPを作製していると記載があるが、提出された治療サマリには採血量10mlの症例が多く認められた。安全性についての評価の記入内容とサマリに乖離がある為、実際の作製方法について確認が必要という意見が出され、継続審査となった。
審議の結果	本計画の提供の継続を承認し、適とする。

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた、筋・腱・靱帯の軟部組織再生療法
書類受領日	2024/11/18
審議内容	再生医療等提供状況定期報告書(別紙様式第3)及び添付書類一式審査した。委員長から各委員へ意見を求め、それに対して各委員から問題なしとの回答があり、全員一致で本提供計画の提供の継続を承認した。
審議の結果	本計画の提供の継続を承認し、適とする。

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(Platelet Rich Plasma)を用いた美容療法
書類受領日	2024/11/18
審議内容	再生医療等提供状況定期報告書(別紙様式第3)及び添付書類一式審査した。委員長から各委員へ意見を求め、それに対して各委員から問題なしとの回答が

	あり、全員一致で本提供計画の提供の継続を承認した。
審議の結果	本計画の提供の継続を承認し、適とする。

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた育毛治療
書類受領日	2024/11/18
審議内容	再生医療等提供計画事項変更届(様式第2)及び添付書類一式審査した。委員長から各委員へ意見を求め、それに対して各委員から問題なしとの回答があり、全員一致で本提供計画の提供の継続を承認した。
審議の結果	本計画の提供の継続を承認し、適とする。

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた、老化した皮膚(しみ、しわ、たるみ)の再生療法
書類受領日	2024/11/18
審議内容	再生医療等提供計画事項変更届(様式第2)及び添付書類一式審査した。委員長から各委員へ意見を求め、それに対して各委員から問題なしとの回答があり、全員一致で本提供計画の提供の継続を承認した。
審議の結果	本計画の提供の継続を承認し、適とする。

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた薄毛治療
書類受領日	2024/11/18
審議内容	再生医療等提供状況定期報告書(別紙様式第3)及び添付書類一式審査した。委員長から各委員へ意見を求めた。様式内の項目に記載がなされていなかった為、定期報告を適切に作成した後に再度委員会に意見を聞くよう施設に連絡する必要があるという意見が出され継続審査となった。
審議の結果	継続審査

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた老化した皮膚の治療
書類受領日	2024/11/18
審議内容	再生医療等提供状況定期報告書(別紙様式第3)及び添付書類一式審査した。委員長から各委員へ意見を求めた。安全性についての評価、科学的妥当性についての評価において、当該施設の症例による検討がなされていない為、確認と修正が必要という意見が出され継続審査となった。
審議の結果	継続審査

再生医療等提供機関	
再生医療等提供機関管理者	
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた、運動器再生療法(主に筋・腱・靱帯)
書類受領日	2024/11/20

審議内容	再生医療等提供状況定期報告書(別紙様式第3)及び添付書類一式審査した。委員長から各委員へ意見を求めた。治療経過の詳細が不明である為、確認、修正が必要という意見が出され、継続審査となった。
審議の結果	継続審査

< 認定再生医療等委員会開催日程 >

| 12月12日、1月9日、1月23日(いずれも木曜日)